

退任のごあいさつ



前会長
坂 主 リ ツ

看護連盟会員の皆様、この度会長を退任させて頂くにあたりご挨拶を申し上げます。
永年にわたり皆様の深いご理解にもとづいたご協力、ご支援に深く感謝申し上げます。
私たちの目指すことは後輩が快く働き続けられること、社会の中で立ち位置を確固たるものにする事です。今後も私たちの代表を国会に送り続けるために応援し続けることをお約束いたします。ありがとうございました。



前幹事
境 野 博 子

平成24年から栃木県看護連盟の幹事をやらせていただきました。坂主会長をはじめ多くの方々にご指導をいただきながら、楽しく連盟活動ができたことを感謝しております。
自分たちの働く環境を変えていくには、会員一人ひとりが看護連盟活動に関心を持つことが大切であることを実感しました。今後は、支部幹事として役割を果たしていきたいと思えます。お世話になりました。



前自治医大支部長
佐 藤 里 美

自治医大支部幹事長として3年間、自治医大支部長として3年間、看護連盟活動を実践してきました。2回の参議院議員選挙活動では、応援のための様々な経験をしたことは自己の成長に繋がりました。会員一人一人に看護連盟の役割を理解してもらい、現場の声を国政に届けるためには『政治の力』が必要であるという看護連盟活動を伝え広めていくことの重要性を学ぶ事ができました。今後は、施設で看護連盟会員として微力ながら連盟活動を行っていきたいと思えます。看護連盟の役員の皆様、支部連盟の皆様、本当にありがとうございました。



前芳賀支部長
三 澤 美 智 子

私は、支部長の仕事をして『看護の現場が変わるためには法律や制度の改善が必要であり、歴代の看護の代表の方々のご尽力をされたかということ』を改めて感じました。そして微力ながら3回の参議院選挙を経験することができました。私がこれまで続けられたのはひとえに栃木県看護連盟と役員・支部長の皆様、会員の皆様の支えがあったからです。感謝の気持ちでいっぱいです。大変お世話になりました。



前菅那支部長
薄 井 ゆ かり

6年間支部長をさせていただきました。振り返ると、あっという間の6年間だったように感じます。連盟活動を行っていく上で、活動内容を伝えていくことの難しさがありました。
また、看護の現場を変えるため、「現場の声を国政に届ける」ことが重要であることを学ぶことができました。役員の皆様、支部会員の皆様の支えがあり支部長の任務を遂行することができました。ありがとうございました。